DJI ENTERPRISE

DJI MATRICE 4 SERIES

次世代のスマート飛行へ

Matrice 4T、Matrice 4E の DJI Matrice 4 シリーズは、
DJI の最新フラッグシップモデルで、マルチセンサー搭載のインテリジェントな次世代コンパクトドローンです。
両モデルとも、インテリジェントな識別や、レーザーアノテーション／測定などの高度な機能を備え、
大幅に強化された画像処理能力と、より安全かつ信頼性の高い飛行システムを誇り、アクセサリーも包括的にアップグレード。
Matrice 4T は、緊急対応、消火、検査、水利、林業など、さまざまな場面で優れた性能を発揮し、
一方、Matrice 4E は、高効率＆高精度のプロフェッショナルなマッピング向けにカスタマイズされています。

インテリジェントな操作機能

低照度環境で優れた性能を発揮

クリアなビジョンと安定した画像

高効率＆高精度マッピング

向上した飛行安定性

包括的なアクセサリーアップグレード

070906_Matrice 4 SERIES_RGB有り.indd 1 2025/04/17 10:48:13

2種類のモデル

DJI MATRICE 4T

❶ 赤外線サーマルカメラ *2
解像度 640 × 512
f/1.0 / 53 mm 相当（35 mm 判換算）
非冷却 VOx マイクロボロメータ
高解像度モードに対応

❷ 望遠カメラ
1/1.5 インチ CMOS センサー
有効画素数 48MP
f2.8 / 168mm 相当（35 mm 判換算）

❸ レーザー距離計
測定範囲：1800 m（1 Hz）
斜入射範囲（斜距離 1:5）：600 m（1 Hz）
ブラインドゾーン：1 m
測定精度（m）：±（0.2 + 0.0015 × D）*1

❹ 中望遠カメラ
1/1.3 インチ CMOS センサー
有効画素数 48MP
f2.8 / 70mm 相当（35 mm 判換算）

❺ 広角カメラ
1/1.3 インチ CMOS センサー
有効画素数 48MP
f1.7 / 24 mm 相当（35 mm 判換算）

❻ NIR補助ライト *3
FOV：6°、照度距離：100 m

DJI MATRICE 4E

❶ 望遠カメラ
1/1.5 インチ CMOS センサー
有効画素数 48MP
f2.8 / 168mm 相当（35 mm 判換算）

❷ レーザー距離計
測定範囲：1800 m（1Hz）
斜入射範囲（斜距離 1:5）：600 m（1Hz）
ブラインドゾーン：1 m
測定精度（m）：±（0.2 + 0.0015 × D）*1

❸ 中望遠カメラ
1/1.3 インチ CMOS センサー
有効画素数 48MP
f2.8 / 70mm 相当（35 mm 判換算）

❹ 広角カメラ
4/3 インチ CMOS センサー
有効画素数 20MP
f2.8-11 / 24 mm 相当（35 mm 判換算）
メカニカルシャッター

アップグレードしたアクセサリー

ジンバルに追従するスポットライト

最大 100 メートル離れた対象物を照らすことができ、常時点灯とストロボの 2 つのモードを備えています。ジンバルに接続することで、カメラの動きに追従し、照明範囲をカメラの視界と一致させることもできます。*4

リアルタイム音声スピーカー

優れた音響パワーと広範囲の音域を実現します。放送範囲は最大 300 メートルで、1 メートルの距離で最大 114 デシベルの音量を出すことができます。*5 録音メッセージ、メディアインポート、およびテキスト音声変換に対応しています。*6

高精度D-RTK 3多機能ステーション

D-RTK 3 多機能ステーションは、ベースステーションとして、複数のドローンを同時にセンチメートルレベルで配置したり、リレーステーションモードでドローンの飛行範囲を拡張したりすることができます。

＊1 D は測定距離を示します。 ＊2 Matrice 4T でのみ利用可能です。赤外線サーマルカメラレンズを高エネルギー源（太陽、溶岩、レーザービームなど）に向けないでください、センサー焼けが生じ、回復不能な損傷につながることがあります。 ＊3 Matrice 4T でのみ利用可能です。NIR 補助ライトは、望遠カメラの照明ニーズに適しています。 ＊4 これは被写体から 100 メートルの距離で得られた結果であり、あくまで参考値です。 ＊5 このデータは周囲温度 25° C の実験環境で測定されたもので、あくまで参考用です。実際の状態は、ソフトウェアのバージョン、音源、特定の環境、その他の要因による差異を理由として、若干異なる場合があります。実際に使用する際は、この事を考慮してお使いください。 ＊6 現時点で、音声読み上げは、標準中国語と英語のみに対応しています。

070906_Matrice 4 SERIES_RGB有り.indd 2 2025/04/17 10:48:16

作業がよりスマートに

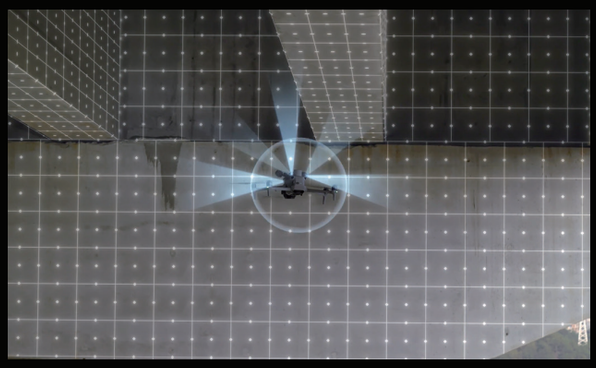
AI検知機能の実装

内蔵の AI モデルは、捜索･救助活動中や日々の飛行中に、車両、船舶といった被写体を検出することができます。

レーザー距離計、精密測定

リアルタイムで正確な測定が可能になります。ピンポイント、線の描画、面積計算などの簡単な操作によって、調査目的でターゲット位置をマークできます。

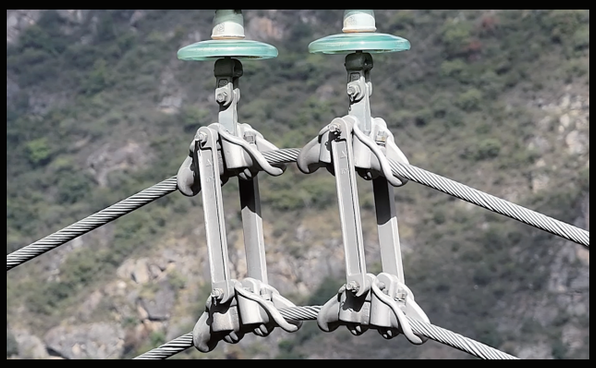
暗い環境でも恐れず



低照度対応 魚眼レンズによる全方向検知

Matrice 4 シリーズは 6 つ高解像度･低照度対応魚眼ビジョンセンサーが搭載され、低照度下での目視測位と障害物回避の能力が大幅に向上しています。

より鮮明により遠くまで見える



前景の映像ブレ補正による望遠映像

望遠映像ブレ補正によって、10 倍ズーム以上の望遠撮影時に前景の被写体を安定させ、鮮明にします。

高精度･高効率の測量

0.5秒間隔の高速撮影

Matrice 4E 広角カメラは、オルソフォト（オルソ補正画像）撮影モードと斜め撮影モードの両方で、0.5 秒間隔の高速撮影をサポートしており、複数の角度からの高速航空調査を可能にします。

多方向撮影で効率が倍増

Matrice 4 シリーズは、新しい 5 方向オブリークキャプチャーをサポートしています。ジンバルはインテリジェントに回転し、調査エリアに基づいて複数の角度で撮影することができます。

スペック *7

機体	
離陸重量（プロペラ装着時）	1219 g * ＊機体の標準重量（バッテリー、プロペラ、microSD カードを含む）です。実際の製品重量は、製造バッチの素材の違いや外的要因により、異なる場合があります。
最大離陸重量	標準プロペラ： 1420 g
サイズ	折りたたんだ状態：約 260.6 × 113.7 × 138.4 mm（長さ×幅×高さ） 展開した状態：約 307.0 × 387.5 × 149.5 mm（長さ×幅×高さ） 最大寸法（プロペラを除く）。
最大ペイロード	200 g
最大上昇速度	10 m/s
最大下降速度	8 m/s
最大水平速度（海抜、無風）	21 m/s 21 m/s（前方飛行）、18 m/s（後方飛行）、19 m/s（側方飛行）
最大高度	6000 m
最大飛行時間（無風時）	49 分（標準プロペラ） 無風環境下で、機体をペイロードなしの状態で、バッテリー残量が 0% になるまで約 9 m/s で飛行し測定。このデータはあくまで参考用です。実際の飛行時間は、フライトモード、アクセサリー、環境により、異なります。アプリに表示されるリマインダーに注意を払ってください。
最大ホバリング時間（無風時）	42 分（標準プロペラ） 以下の条件下で測定：機体を、海抜 0 m の無風環境で、バッテリー残量が 100% から 0% になるまでホバリング飛行。
最大飛行距離（無風時）	35 km（標準プロペラ） 無風環境下で、機体をペイロードなしの状態で、バッテリー残量が 0% になるまで約 14 m/s で飛行し測定。このデータはあくまで参考用です。実際の飛行時間は、フライトモード、アクセサリー、環境により、異なります。アプリに表示されるリマインダーに注意を払ってください。
最大風圧抵抗	12 m/s * ＊離着陸時の最大風圧抵抗のことを示します。
動作環境温度	-10° C ～ 40° C
RTK GNSS 精度	RTK Fix： 1 cm + 1 ppm（水平）、1.5 cm + 1 ppm（垂直）
ビーコン	機体に内蔵

カメラ	
イメージセンサー	DJI Matrice 4T 広角： 1/1.3 インチ CMOS、有効画素数： 48 MP 中望遠カメラ： 1/1.3 インチ CMOS、有効画素数： 48 MP テレフォト（望遠）： 1/1.5 インチ CMOS、有効画素数： 48 MP DJI Matrice 4E 広角： 4/3 インチ CMOS、有効画素数： 20 MP 中望遠カメラ： 1/1.3 インチ CMOS、有効画素数： 48 MP テレフォト（望遠）： 1/1.5 インチ CMOS、有効画素数： 48 MP
レンズ	DJI Matrice 4T FOV： 82° 焦点距離（35 mm 判換算）： 24 mm DJI Matrice 4E FOV： 84° 焦点距離（35 mm 判換算）： 24 mm 中望遠カメラ FOV： 35° 焦点距離（35 mm 判換算）： 70 mm 望遠カメラ FOV： 15° 焦点距離（35 mm 判換算）： 168 mm
ISO 感度	ノーマルモード：ISO 100 ～ ISO 25600 夜間撮影モード： Matrice 4T： 広角カメラ：ISO 100 ～ ISO 409600 ミディアムテレフォト（中望遠）：ISO 100 ～ ISO 409600 テレフォト（望遠）：ISO 100 ～ ISO 819200 Matrice 4E： 広角カメラ：ISO 100 ～ ISO 204800 ミディアムテレフォト（中望遠）：ISO 100 ～ ISO 409600 テレフォト（望遠）：ISO 100 ～ ISO 409600
シャッター速度	DJI Matrice 4T： 2 ～ 1/8000 秒 DJI Matrice 4E 広角： 電子シャッター： 2 ～ 1/8000 秒 メカニカルシャッター： 2 ～ 1/2000 秒 ミディアムテレフォト（中望遠）： 2 ～ 1/8000 秒 テレフォト（望遠）： 2 ～ 1/8000 秒
最大静止画サイズ	DJI Matrice 4T 広角： 8064 × 6048 ミディアムテレフォト（中望遠）： 8064 × 6048 テレフォト（望遠）： 8192 × 6144 DJI Matrice 4E 広角： 5280 × 3956
写真撮影の最小間隔	DJI Matrice 4T： 0.7 秒 DJI Matrice 4E： 0.5 秒
動画コーデック＆解像度	動画コーディングフォーマット：H.264/H.265 解像度： 4K： 3840 × 2160@30fps フル HD： 1920 × 1080@30fps
最大動画ビットレート	H.264： 60Mbps H.265： 40Mbps
対応ファイルシステム	exFAT
写真フォーマット	DJI Matrice 4T：JPEG DJI Matrice 4E： 広角：JPEG/DNG（RAW） 中望遠カメラ：JPEG テレフォト（望遠）：JPEG
動画フォーマット	MP4（MPEG-4 AVC/H.264）
デジタルズーム	テレフォト（望遠）： 16 倍（112 倍ハイブリッドズーム）

NIR 補助ライト	
赤外線照明	DJI Matrice 4T： FOV： 5.7°± 0.3°

レーザーモジュール	
レーザー距離測定	測定範囲： 1800 m（1 Hz）@20% 反射率ターゲット * 距離測定精度： 1 ～ 3 m：システムエラー <0.3 m、ランダムエラー <0.1 m @1 σ ＊ 雨天時や霧の発生時にはパフォーマンスが低下する可能性があります。

赤外線サーマルカメラ	
熱画像撮像装置	DJI Matrice 4T：非冷却 VOx マイクロボロメータ 赤外線カメラレンズを高エネルギー源（太陽、溶鉄、レーザービームなど）に向けないでください。カメラのセンサー焼けが生じ、回復不能な損傷につながることがあります。
解像度	DJI Matrice 4T： 640 × 512
画素ピッチ	DJI Matrice 4T： 12 μ m
フレームレート	DJI Matrice 4T： 30 Hz
レンズ	DJI Matrice 4T DFOV： 45°± 0.3° DJI Matrice 4T 焦点距離（35 mm 判換算）： 53 mm
温度測定方法	DJI Matrice 4T：スポット測定、エリア測定
温度測定範囲	DJI Matrice 4T： 高利得モード：-20° C ～ 150° C 低利得モード： 0° C ～ 550° C
写真フォーマット	DJI Matrice 4T：JPEG（8bit）、R-JPEG（16bit）
動画解像度	DJI Matrice 4T： 1280 × 1024@30fps（超解像度が有効、ナイトモードは無効） その他の条件： 640 × 512@30fps
動画フォーマット	DJI Matrice 4T：MP4
画像解像度	DJI Matrice 4T： 赤外線画像： 1280 × 1024（スーパー解像度がオン） 640 × 512（スーパー解像度がオフ）
デジタルズーム	DJI Matrice 4T： 28 倍
赤外線波長	DJI Matrice 4T： 8 um ～ 14 um

ジンバル	
映像ブレ補正	DJI Matrice 4T： 3 軸（チルト、ロール、パン） DJI Matrice 4E： 3 軸（チルト、ロール、パン）
制御可能な回転範囲	DJI Matrice 4T パン：± -90°～ 35° パン：操作不可 DJI Matrice 4E チルト：-90°～ 35° パン：操作不可
最大制御速度（チルト）	100° /s
動作環境温度	スタンダード：-10° C ～ 40° C

検知	
検知タイプ	全方向デュアルビジョンシステム、機体底部にある 3D 赤外線センサーを補助的に使用。
動作環境	前方、後方、左方、右方、上方： 表面にきめの細かいテクスチャー、十分な光があること。

映像伝送	
映像伝送システム	O4 Enterprise
ライブビュー品質	送信機： 1080p/30fps
最大伝送距離（障害物、電波干渉のない場合）	25 km（FCC） 12 km（CE） 12 km（SRRC） 12 km（MIC） ＊電波干渉がなく、障害物のない環境で測定。上記のデータは、各基準下での復路のない片道飛行で最も遠い通信範囲を示しています。飛行中、DJI Pilot 2 アプリ上に表示される RTH リマインダーに注意を払ってください。

メモリーカード	
対応 SD カード	U3/Class10/V30 以上が必要です。または、推奨リストのメモリーカードを使用してください。

インテリジェント フライトバッテリー	
容量	6741 mAh
標準電圧	14.76 V
セルタイプ	Li-ion 4S
電力量	99.5 Wh

DJI RC Plus 2 Enterprise	
映像伝送システム	O4 Enterprise
最大伝送距離（障害物、電波干渉のない場合）	25 km（FCC） 12 km（CE） 12 km（SRRC） 12 km（MIC） ＊電波干渉がなく、障害物のない環境で測定。上記のデータは、各基準下での復路のない片道飛行で最も遠い通信範囲を示しています。飛行中、DJI Pilot 2 アプリ上に表示される RTH リマインダーに注意を払ってください。
画像伝送の動作帯域	2.4000 ～ 2.4835 GHz 5.725 ～ 5.850 GHz 5.1G（受信のみ） 使用できる動作周波数は国や地域によって異なります。詳しくは、現地の法規制を確認してください。
アンテナ	2T4R、マルチビーム高利得アンテナ内蔵
画面解像度	1920 × 1200
画面サイズ	7.02 インチ
輝度	1400 ニト
内蔵バッテリー	2S2P 高エネルギー密度 18650 リチウムイオンバッテリー（6500 mAh @ 7.2 V）46.8 Wh
外部バッテリー	オプション、WB37（4920 mAh @ 7.6 V）37 Wh
内蔵バッテリー駆動時間	3.8 時間
外部バッテリー駆動時間	3.2 時間
動作環境温度	-20℃～ 50℃
サイズ	約 268 × 163 × 94.5 mm（長さ×幅×高さ） 幅には折りたたんだ状態の外部アンテナを含む。厚さにはハンドルとコントローラースティックを含む。
重量	1.15 kg（外部バッテリーを除く）

AL1 スポットライト	
重量	99 g（ブラケットを含む）
サイズ	95 × 164 × 30 mm（長さ×幅×高さ、ブラケットを含む）
照度	4.3 ± 0.2 ルクス @ 100 m、17 ± 0.2 ルクス @ 50 m データは、スポットライトを機体に別途取り付けて、周囲温度 25℃の実験室環境で測定。
有効照射範囲	1,300 平方メートル @100 メートル（相対照度 10%、ノーマルモード） 2,200 平方メートル @100 メートル（中央照度 10%、ワイド FOV モード）
操作モード	常時オンモードとストロボモードをサポート。
制御可能範囲：	チルト：-90°～ 35°

AS1 スピーカー	
重量	92.5 g（ブラケットを含む）
サイズ	73 × 70 × 52 mm（長さ×幅×高さ、ブラケットを含む）
最大音量	1 メートルで 114 デシベル（114 dB@1 m）を達成可能。 データは 25℃の実験室環境で測定。実際の状態は、ソフトウェアのバージョン、音源、特定の環境、その他の要因により若干異なる場合があります。実際に使用する際は、この事を考慮してお使いください。
有効放送距離	300 m データは 25℃の実験室環境で測定。実際の状態は、ソフトウェアのバージョン、音源、特定の環境、その他の要因により若干異なる場合があります。実際に使用する際は、この事を考慮してお使いください。
放送モード	リアルタイム放送（エコー抑制対応 *）、録音放送、メディアインポート（同時伝送／再生に対応）、テキスト読み上げ機能 ** ＊最新のファームウェアにアップグレードする必要があります。 ＊＊現時点では中国語と英語のみ対応。

*7 詳細は DJI ホームページにて最新情報をご確認ください。

DJI Enterprise について

DJI Enterprise は、新世代ビジネスのために世界トップクラスのドローンソリューションを開発するグローバルチームです。
ドローンソリューションにより、作業者を支援し、業務拡大と作業のデジタル化を推進。農業／インフラ／公共安全部門など、さまざまなビジネスをサポートすることができます。

THE FUTURE OF POSSIBLE

www.dji.com/jp
jp.enterprise@dji.com

2025 年 4 月

© 2025 DJI JAPAN. ドローンを飛ばすためには飛行ルールがあります。飛行する前に、現地の法律や規制、国土交通省が定める飛行ルールを確認し、遵守してください。詳細については、国土交通省の無人航空機総合窓口サイト（https://www.mlit.go.jp/koku/info/）をご確認ください。製品の構成や仕様は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

25MARMA4S

070906_Matrice 4 SERIES_RGB有り.indd 4 2025/04/17 10:48:20